様式第1号の2(第5条関係)

記載例

令和8年　　月　　日

彦根市教育委員会　様

訂正が必要な場合は、訂正箇所に二重線を引き、近くにフルネームで署名をしてください。
※修正液、修正テープおよび消せるボールペンは使用不可です。

住所　**彦根市元町4番2号**

ふりがな　**ひこね のりこ**
保護者氏名　**彦根　教子**

電話番号　**24-7973**

児童就学援助費受給申請書(就学予定者用)

令和8年度の就学援助に係る新入学児童学用品費の入学前給付を受けたいので申請します。

対象児童

入学予定小学校	**城西**　小学校		
ふりがな	**ひこね　たろう**	生年月日	**令和2**年　**5**月　**20**日生
児童氏名	**彦根　太郎**	性　別	(男)　・　女

世帯の状況(世帯全員・上記の児童も記入してください。)

氏　名	続柄	生年月日	勤務先・学校名
保護者　**彦根　教子**	**母**	**昭和54年9月30日**	**㈱ひこね**
彦根　太郎	**本人**	**令和2年5月20日**	**西保育園**
彦根　花	**姉**	**平成23年5月21日**	**西中学校　3年**
住宅の状況(該当するどちらかに○をしてください。)			持家　・　(借家)

続柄は対象児童から見た続柄です。

申請理由　**※詳しくは裏面を参照してください。**

該当する項目に○をしてください。	必要な添付書類
前年4月から現在までに次のいずれかに該当した。	
(　) 生活保護が停止または廃止された。	―――
(　) 市民税が非課税である。	
(　) 市民税が減免された。	減免証明書(写)または免除証明書(写)
(　) 個人事業税が減免された。	
(　) 固定資産税が減免された。	
(　) 国民年金保険料の免除を受けた。	
(　) 国民健康保険料が減免または徴収猶予された。	
(　) 児童扶養手当の支給を受けた。	―――
(　) 生活福祉資金の貸付を受けた。	貸付を受けたことを証明するもの
(　) 失業対策事業適格者手帳をもつ日雇労働者または職業安定所登録日雇労働者である。	失業対策事業適格者手帳(写)または日雇労働者であることを証明する書類
(**○**) 世帯全員の前年の年間所得が基準以下である。(生活保護基準の1.2倍以下)	―――
(　) その他経済的に困っている。〔　　〕	教育委員会が必要と認める書類

同意事項および誓約事項

就学援助費給付審査のため、私と私の世帯員の住民基本台帳、課税台帳、生活保護受給状況、児童扶養手当受給状況等についての情報を彦根市教育委員会が閲覧することに同意します。

新入学児童学用品費の入学前給付を申請するに当たり、以下の事項について誓約します。

1　**令和9**年**4**月**8**日時点で彦根市に居住地があります。（異動の予定はありません。）

2　現在、生活保護費を受給していません。（生活保護費から同様の支給があるため。）

3　（国、彦根市以外の地方公共団体または学校法人の設置する学校に入学予定の場合）
　　他の地方自治体において、同様の申請はしていません。

彦根市教育委員会　様

氏名（保護者）　**彦根　教子**

振込先

就学援助費に係る新入学児童学用品費の入学前給付は、下記口座へ振り込みを依頼します。

彦根 銀行（○）・信用金庫・農協	**ひこね** 支店（○）・出張所・代理店	預金種目	普通（○）・当座	口座番号	**○○○○○○○**
		フリガナ		**ヒコネ　ノリコ**	
銀行コード **○○○○**	支店コード **○○○**	口座名義		**彦根　教子**	

原則、申請者の口座を振込先としてください。（異なる場合は委任状が必要です。）

※　振込口座の情報については、正確に記入し、再度確認
※　支店名、口座番号および口座名義人の分かる通帳の写しを添付してください。
※　振り込みをもって就学援助費を受領したものとします。
※　申請者である保護者と振込口座が異なる場合は、別に委任状が必要です。

※申請理由について
- **該当する項目に○をしてください。**
- **「生活保護が停止または廃止された」、「市民税が非課税である」、「世帯全員の前年の年間所得が基準以下である」、「児童扶養手当の支給を受けた」以外の理由に該当の方はそれを証明する書類が必要となります。**
- **「世帯全員の前年の年間所得が基準以下である」で申請された場合でも審査の結果によっては、追加書類（家賃の支払いを証明する書類）を提出していただくことがございます。**
- **経済的に困っているが、それぞれの項目に該当しない場合は、「世帯全員の前年の年間所得が基準以下である」を選んでください。**